

<ご参考資料>

次世代を担う若手ソムリエを選ぶ「第8回ソムリエ・スカラシップ」を エノテカ株式会社 通販事業部 井出智也が受賞！

エノテカ株式会社

2019年2月8日（金）、若手ソムリエの育成、輩出を目的とする第8回J. S. A. ソムリエ・スカラシップ公開審査が、ホテル雅叙園東京（東京・目黒区）にて開催されました。

一次審査（125名参加、通過者34名のうち7名がエノテカ社員）と二次審査を通過した12名（うち3名がエノテカ社員）が最終審査に臨み、公開審査の結果、弊社通販事業部の井出智也がソムリエ・スカラシップに選出されました（ほか2名は、垣内大樹氏〈株式会社ひらまつ〉、東原教人氏〈La Réserve Paris〉）。今後、“次世代を担う若手ソムリエ”として、様々な海外研修やセミナーに参加し、ワイン業界の活性化に貢献する最前線スタッフとして活動してまいります。

弊社・井出智也のスカラシップ受賞は、一昨年の第6回 J. S. A. ソムリエ・スカラシップを受賞した八鍬俊介、昨年受賞した松永文吾に続くものであり、インポーターとしては史上初の3年連続の受賞となります。

エノテカ株式会社では、スタッフ一同これからもより一層ワインの知識や技術を高め、ワインのプロフェッショナルとしてサービスを提供し、お客様に喜んでいただけるよう努めてまいります。



左から、日本ソムリエ協会石田博副会長、田崎真也会長、井出智也、垣内大樹氏、東原教人氏、森覚氏（画像提供：一般社団法人日本ソムリエ協会）

※ご参考

■ ソムリエ・スカラシップ開催の目的

本大会は次世代を担う若手ソムリエの育成、輩出することを目的とし、若手のコンクール参加機会の創出により、知識・技術向上の研鑽、また地域を超えた交流、情報交換の場をつくり、業界全体の活性化を図るものです。

スカラシップというネーミング及び主旨は、より幅広く、多くのソムリエの参加を促すと共に、一時的な成果を讃えるものではなく、継続的な努力と将来を見据えたチャレンジに期待と支援をしていくためです。

※2018年4月1日時点で20歳以上、27歳以下の方を対象。

〈一般社団法人日本ソムリエ協会HPより〉

以上